

第9号様式（第11条関係）

富津市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓継続届

年 月 日

富津市長 様

私たちは、富津市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度実施要綱第11条第1項の規定に基づき、転入前の地方公共団体において宣誓書類類似証明書を交付されたこと及び次に掲げる事項を届け出ます。また、本人確認のため、証明すべき事実を市が公簿等により確認することに同意します。

宣 誓 者		
ふりがな		
氏名	(自署)	(自署)
通称名の場合 戸籍上の氏名※		
生年月日	年 月 日	年 月 日
住所		
転入予定地		
電話番号		
メールアドレス		

※外国人の場合は戸籍上の氏名に準ずるものを記載してください。通称名を使用して届け出を行った場合は、証明書の裏側に戸籍上の氏名が記載されます。

次の記載欄は、ファミリーシップの届け出をする場合に記入

	子又は親等の氏名 ※15歳以上の方は自署	子又は親等の別 ※該当する□に「レ」をご記入ください。	生年月日
1		<input type="checkbox"/> 子 / <input type="checkbox"/> 親 / <input type="checkbox"/> その他 ()	年 月 日
2		<input type="checkbox"/> 子 / <input type="checkbox"/> 親 / <input type="checkbox"/> その他 ()	年 月 日
3		<input type="checkbox"/> 子 / <input type="checkbox"/> 親 / <input type="checkbox"/> その他 ()	年 月 日
4		<input type="checkbox"/> 子 / <input type="checkbox"/> 親 / <input type="checkbox"/> その他 ()	年 月 日

添付書類
<input type="checkbox"/> 証明書及び証明カードに記載する全ての者の住民票の写し <input type="checkbox"/> 本人確認書類(個人番号カード/運転免許証/一般旅券/特別永住証明書/在留カード/ その他 ())

市が転入前の協定締結都市に対し、証明書及び証明カードを交付した事実を通知することに同意します。

(裏面に確認書あり)

(裏)

富津市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓に関する確認書

富津市パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓にあたり、次の内容を確認してください。

要綱の規定	確認事項 ※必ずお二人で確認してください。		
	項目	確認欄 該当する□に「レ」をご記入ください。	
第2条 第1号	互いをその人生のパートナーとして、日常生活において協力し合うことを約している2人です。	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
第3条 第1号	宣誓を行う日において、双方が民法第4条に規定する成年です。	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
第3条 第2号	次のいずれかに該当します。 ① 双方又は一方が市内に居住し、かつ、本市の住民基本台帳に記載されています。 ② 双方又は一方が市内への転入を予定しています。	<input type="checkbox"/> ①に該当します。 <input type="checkbox"/> ②に該当します。 転入予定日 年 月 日	
第3条 第3号	双方に配偶者（婚姻の届出をしていませんが事実上婚姻と同様の関係にある者を含みます。）及び宣誓に係る相手方以外にパートナーシップを形成している者がいません。	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
第3条 第4号	双方（子又は親等を含む。）が他に同様の宣誓をしていません。	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
第3条 第5号	直系血族又は三親等内の傍系血族の関係ではありません（ただし、養親子間のうち、同性間でパートナーシップの関係にある場合を除きます。）。	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ

市が住民基本台帳を閲覧することに同意します。

届出書の記載事項に変更があった場合は、別途お手続きが必要です。	<input type="checkbox"/> 確認しました。
要綱第7条第1項各号に該当する場合は、解消した旨の届出が必要です。 要綱第11条第3項の場合を除き、証明書及び証明カードが返還されないときは、交付番号を公表します。	<input type="checkbox"/> 確認しました。
次のいずれかに該当することが判明した場合、宣誓書を無効とし、証明書及び証明カードの返還を求めます。返還されないときは交付番号を公表します。 ・偽りその他不正な手段により証明書及び証明カードの交付を受けたとき。 ・証明書又は証明カードを不正に利用したとき。 ・要綱第7条第1項（第2号を除く。）の規定による証明書及び証明カードの返還をしないとき。	<input type="checkbox"/> 確認しました。

意見聴取のために、市からご連絡してもよろしいでしょうか。	<input type="checkbox"/> はい（郵送・メール・電話） <input type="checkbox"/> いいえ
------------------------------	--